

各位

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

事務局長 守山 禎三

沖縄県知事選勝利のための支援のお願い

沖縄県知事選挙は、翁長雄志知事の急逝にともない9月13日告示、同月30日投開票となりました。

平和で誇りある豊かな沖縄実現のため、沖縄県知事選挙勝利に向けた支援を心から要請します。

安倍政権はこの間、県民の反対の声を無視して、辺野古新基地建設を進めてきましたが、建設予定地に走る活断層や大浦湾側でのマヨネーズ状の軟弱地盤の存在で、工事は行き詰っています。

さらには、新基地を建設するための大きな根拠にしていた北朝鮮の脅威についても、南北首脳会談や米朝首脳会談の成功により、朝鮮戦争の終結・朝鮮半島の非核化・平和体制の構築と、北東アジアの平和に向けた力強い流れが動き出しており、抜本的な見直しが求められています。

にもかかわらず、安倍政権は国際情勢での積極的な平和への動きに懐疑的で、逆にアメリカの核抑止力の強化、外務省秋葉次官の沖縄への核配備賛同発言や、憲法9条改憲の次期国会提出などに執念を示し、辺野古新基地建設を県知事選の勝利で加速させる状況をつくろうとしています。

私たちは翁長知事の遺志を引き継ぎ、あらためて「建白書」の実現をめざして、来たる県知事選を全力でたたかう決意です。

政府・自民党は、首相官邸の主導のもと、公明党・創価学会と維新の会の協力を取りつけ、現職の宜野湾市長を候補者として擁立し、争点そらしや総動員体制で県政奪取を狙っています。

たたかひの構図は「建白書実現をめざすオール沖縄」対「基地推進の政府と自公維勢力」です。

9月9日には名護市や東村など20余りの自治体で一斉に議会議員選挙がおこなわれ、県知事選の同日には県議補選、宜野湾市長選もおこなわれます。

短期間に沖縄、日本の未来を大きく左右するたたかひが連続しますが、私たちは、安倍政権による「戦争する国」への暴走を許さず、沖縄を再び戦場にさせないため、憲法改悪阻止のために全力でたたかひます。

安保破棄大阪実行委員会は、沖縄県統一連、安保破棄中央実行委員会の呼びかけに応え、下記の通り、現地支援行動や選挙活動支援カンパに取り組みます。

ともに力をあわせ勝利をかちとりましょう。

記

【当面の要請】

1. 選挙活動支援カンパご協力をお願い

現地への支援カンパと、大阪安保として現地行動参加者への補助などに財源が必要です。

カンパ袋を作成しましたのでそちらも活用して、是非ご協力お願いいたします。

振込いただける場合は、次の振込先へお願いいたします。

□銀行振込み／三井住友銀行玉造支店 (普) 口座番号6593255

名義／安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

□郵便振込み／口座番号 00980-4-22167 安保破棄大阪実行委員会

2. 現地選挙活動支援への参加のお願い

大阪安保としては、やんばる統一連の協力も得て、名護市に拠点を置き行動します。名護での支援行動参加者は、別紙の「支援行動参加登録用紙」で大阪安保までFaxやメールなどで登録をお願いします。

なお、県統一連は那覇市内に事務所を確立して、県内外からの支援者の受け入れを行っています。

また、「島ぐるみ会議」はすべての市町村に知事選事務所を確立する方向ですので、参加形態については、大阪安保へご相談ください。

3. 檄・寄せ書きなどをお送りください。

以上